

東みよし近畿ふるさと会第5回総会

東みよし近畿ふるさと会第5回総会は、7月12日(日)11時半より、ホテルアウイーナ大阪において開催されました。

最初に、ふるさと会会長糸田川廣志より、技術者として、明治維新後の教訓を糧にして、地方創生につなげ、ふるさと会として地域の発展に貢献し自分達のルーツを消滅させないふるさと会でありたいと挨拶しました。

続いて来賓より祝辞等があり、まず最初に東みよし町長川原義朗様より、町の現状報告等があり、町財政の改善ができて、また地方創生の計画を若手職員等により進めており、ふるさと会には帰省して同窓会等を盛り上げて、地方創生に協力をお願いしたいと期待の挨拶がありました。

続いて、町議会議長中川祐司様より、根っ子が茎、花を支えている事に例えて、ふるさとを思う気持ちを大事にしていき、みんなでふるさと創生に知恵を出していきたいと期待を述べました。

最後に徳島県大阪本部副本部長黄田隆史様より、VS東京盛り上がり、高速道路料金改定、11月28、29日に徳島で“秋の阿波おどり”を実施すること、また関西阿波おどり協会会長に寒川賢治氏が就任し、盛り上げるので協力をお願いする等の取り組みが紹介されました。

徳島県人会近畿連合会より副会長近藤貞治様も来賓でお越しいただきましたが、喉の調子が今ひとつで、紹介のみとなりました。



引き続き、総会議事に入り、議長に三原恵二郎氏を選び、第1号議案から第5号議案まで審議し、承認されました。

総会後は懇親会に入り、東みよし町商工会会長元木健様の発声により乾杯し、懇親会に入りました。



懇親会では、久々の再開もあり、町長、議長、課長みなさんが、席を移動しながら懇親を深めました。

今総会では、地元売り出し中の『五名のゆずぼん酢』および半田屋さんより半田そうめんがお土産としてみなさんに渡されました。帰りは、少し重たくなりましたが……

総会の中締めは、田邊光江副会長より、ふるさと会を発展させていこうとの挨拶がありました。

予定になかった阿波おどりの多くの方と踊り、懇親会最終を企画課長様の一本締めで第5回総会を終えました。

